

地域子ども・子育て支援事業の提供体制確保の方策及びその実施時期について

地域子ども・子育て支援事業の種類	一時預かり事業（幼稚園型）
本市事業名	幼稚園における預かり保育（市立・私立幼稚園）
事業の趣旨・目的	保護者の子育てを支援するため、通常教育時間の前後や長期休業期間中などに、預かり保育を実施するもの。

1 京都市における一時預かり事業（幼稚園型）の量の見込み

第7回幼児教育・保育部会資料3-4の2(3)の考え方を踏まえ、一時預かり事業（幼稚園型）の量の見込みの算出にあたって、定期利用に係る2号認定の量の見込みを、同部会資料2-1の2(3)に示された「2号認定 幼稚園預かり保育」を用いて再集計することとする。結果は下表のとおり（参考①ア及び参考②イの合計）である。

<一時預かり事業（幼稚園型）の量の見込み>

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み (人日)	437,916	478,707	522,804	517,268	518,490

(参考①)

<2号認定定期利用>	27	28	29	30	31
幼稚園に在籍する 要保育児童数	422	773	1,124	1,124	1,124
全市の量見込み…ア	81,024	148,416	215,808	215,808	215,808

(参考②)

<1号認定随時利用>	27	28	29	30	31
1号認定児童数	14,892	13,782	12,810	12,579	12,630
8月以外の月の量見込み	269,079	249,022	231,460	227,286	228,207
8月の量見込み	87,813	81,268	75,537	74,174	74,475
全市の量見込み…イ	356,892	330,291	306,996	301,460	302,682

2 対応方針（案）

- 保護者の就労形態も踏まえながら、2号認定の量の見込みに対応するよう提供体制を確保する。
- 既に市内私立幼稚園の9割近く、また公立幼稚園の全16園で、実施日数・時間は異なるものの、預かり保育が実施されている現状を踏まえ、その充実を図りニーズに対応する。

3 提供体制の確保の方策及びその実施時期（案）

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
量の見込み （人日）	437,916	478,707	522,804	517,268	518,490
確保方策 （人日）	437,916	478,707	522,804	517,268	518,490